

## 韓国の前方後円墳について

1. 問題の所在
2. 調査・研究の歩み
  - (1) 戦前
  - (2) 戦後
3. 分布
4. 規模と築造介面
5. 外形と外部施設
6. 内部主体と出土遺物
7. 年代
8. 方形周溝墓・異形墳墓と前方後円墳
9. 日本の前方後円墳との比較
10. 韓国における前方後円墳築造の契機とその意義

### I 問題の所在

- (1) 前方後円墳の起源との関連で
- (2) 日韓交流史の素材として

### II 調査・研究の歩み

#### (1) 戦前

1938（昭和13）年、朝鮮半島西南部の全羅南道潘南面新村里6号墳について、「前方後円墳の外貌に髣髴たり」と指摘される。

#### (2) 戦後

1972（昭和47）年、朝鮮半島中西部の忠清南道扶余郡で発見された「前方後円」形丘陵に関して、「前方後円墳」の可能性をめぐって賛否両論。

1983（昭和58）年、朝鮮半島東南部に当たる慶尚南道の松鶴洞をはじめとして、さらには慶尚道から西南部の全羅南道にかけての地域で、前方後円墳の存在が指摘される。・・・朝鮮半島の前方後円墳に対する関心が高まり、その存否問題が議論される。

1984年10月6日、朝鮮学会において、松鶴洞古墳の1914（大正3）年鳥居龍藏撮影による写真公表。前方後円墳説を補強。

1985年12月、松鶴洞古墳（舞妓山古墳）地形測量。

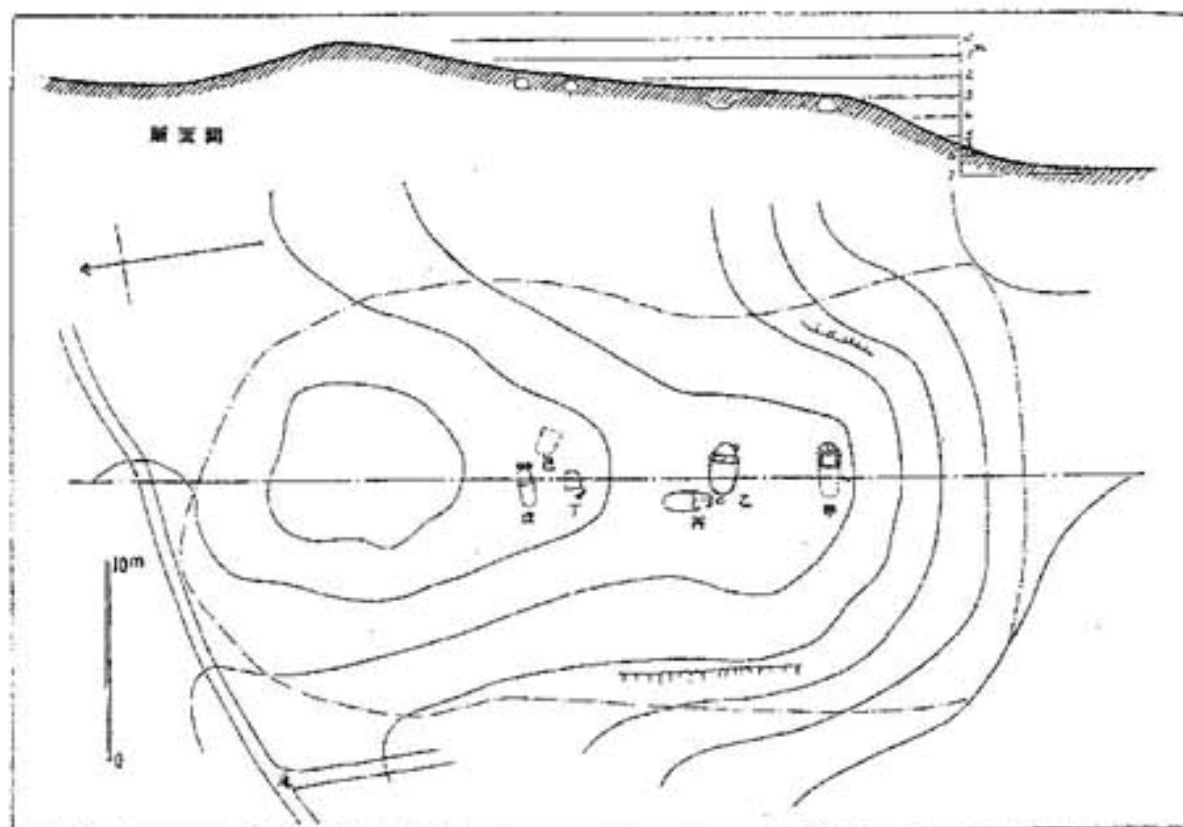
1987～88年、朝鮮半島北部の中国・東北地方に近い鴨緑江中流域において、「四隅突出型」の積石塚が調査される。

1990年、同じ鴨緑江中流域で、前方後円形積石塚を発見。

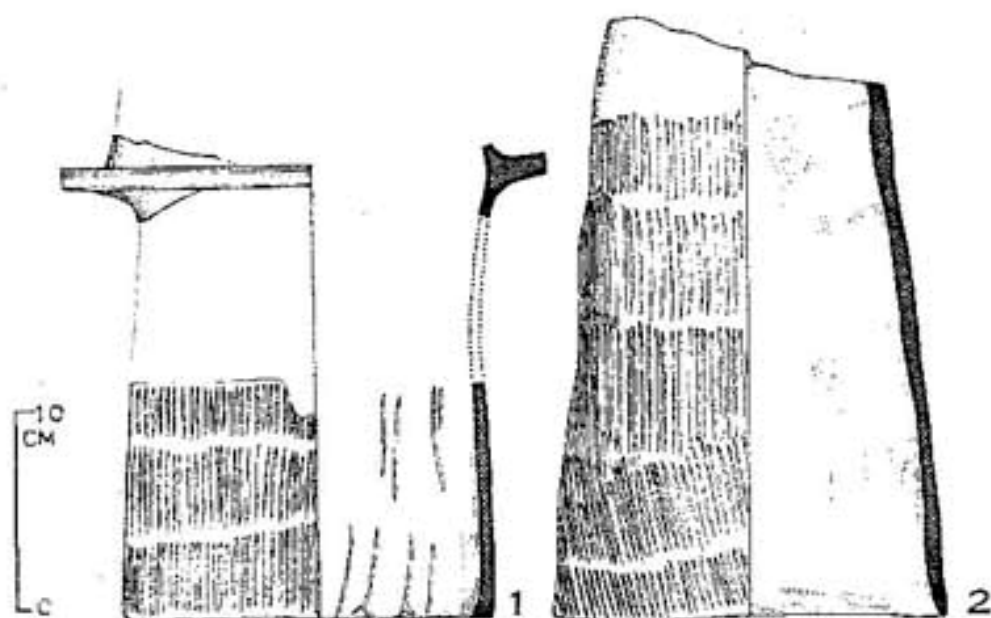
1991年、全羅南道の新徳1号墳・チャラボン古墳が相次いで、朝鮮半島の前方後円墳として、はじめて発掘される。・・・現在までに、百濟南部の故地に当たる全羅南道において、10基以上の前方後円墳が確認され、そのうち5基が発掘されたことになる。

1993年、韓国において、「長鼓形古墳」（成洛俊、1993）「長鼓墳」（林永珍、1993）「前方後円型の古墳」などの呼称が提示される。

1995年、全羅南道の万家村古墳群が発掘される。・・・朝鮮半島ではじめて、異形の墳墓と方形周溝墓が検出される。その後、方形周溝墓は忠清南道や全羅北道において、相次いで調査される。しかし実は、1990年に、忠清南道の天安・清堂洞や忠清北道の鎮川・松斗里などで方形周溝墓は調査されていたことが、その後に分かる。



(有光敦一，1940「羅州潘南面古墳の調査」)  
(朝鮮古墳研究会『昭和13年度古墳調査報告』)

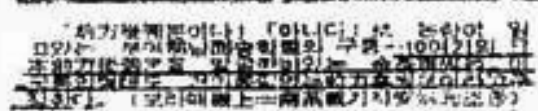


潘南面出土「円筒埴輪」(附・野帖)

(穴沢味光・馬目順一，1973「羅州潘南面古墳群—「朴原考古資料」」)  
(トヨコ谷井清一氏著『古墳研究』第70号)

[illegible][illegible][illegible]

成土아니고 文獻上 根據 없어 否

[illegible]

1. 日本經濟學 (一) 日本經濟學의 發展  
 2. 日本經濟學 (二) 日本經濟學의 發展  
 3. 日本經濟學 (三) 日本經濟學의 發展  
 4. 日本經濟學 (四) 日本經濟學의 發展  
 5. 日本經濟學 (五) 日本經濟學의 發展  
 6. 日本經濟學 (六) 日本經濟學의 發展  
 7. 日本經濟學 (七) 日本經濟學의 發展  
 8. 日本經濟學 (八) 日本經濟學의 發展  
 9. 日本經濟學 (九) 日本經濟學의 發展  
 10. 日本經濟學 (十) 日本經濟學의 發展

[illegible]

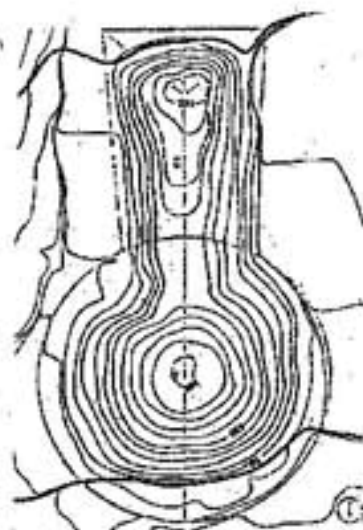
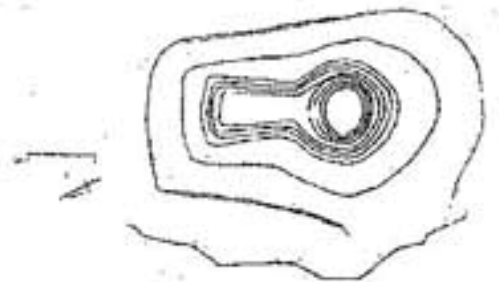
此藥乃治一切牛馬  
 疳積之聖藥也。凡  
 患此症者。不論新  
 久。服之立見奇效。  
 每服一錢。開水送  
 下。忌食生冷。及  
 辛辣。油膩。等物。  
 此藥乃治一切牛  
 馬疳積之聖藥也。

## 前方後圓墳 발견의 意義

일본 前方後圓墳의 源流와 관련하여

### 姜仁求

〈東京五輪宣言〉

[illegible]

日本 富山 吉田

[illegible]

前方後圓墳 한반도서 건너가

### 主要前方後圓墳의 크기

| 項目   | 全長    | 鋼材               | 張鋼筋  | 方木    |
|------|-------|------------------|------|-------|
| 1. 山 | 37m   | 22m $\times$ 25m | 0m   | 15m   |
| 2. 山 | 23m   | 22m $\times$ 25m | 0m   | 15m   |
| 3. 山 | 22m   | 22m $\times$ 25m | 0m   | 15m   |
| 4. 山 | 56.7m | 31.5m            | 8.5m | 25.2m |

[illegible]

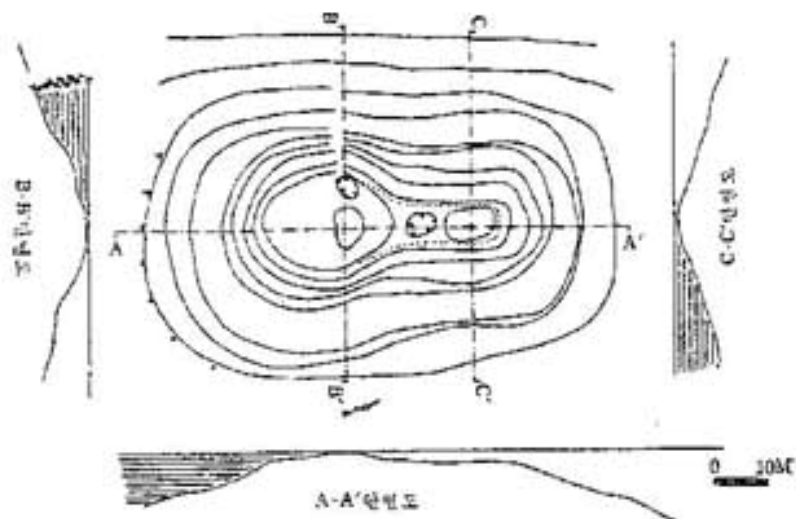




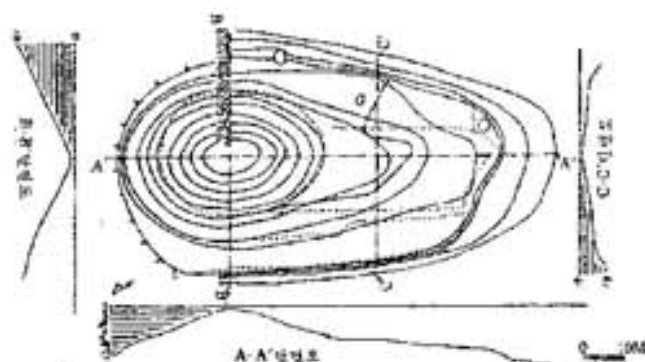
古墳の位置

1. 松輪洞1号墳
2. 末伊山10号墳
3. 末伊山22号墳
4. 梨部洞1号墳
5. 眞殿里古墳
6. 龜嶺里古墳
7. 新村里6号墳
8. 芳夷洞1・2号墳

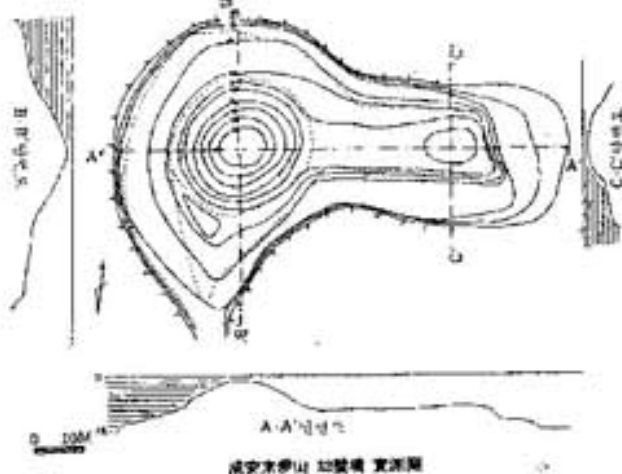
(松本浩雄, 1989「韓國における前方後円墳」『島根考古学会誌』第6集)



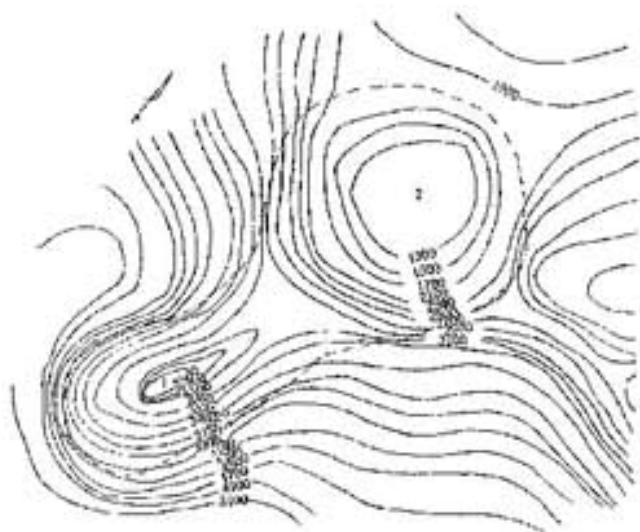
固城松輪洞 1號墳實測圖



咸安末伊山 10號墳 實測圖



咸安末伊山 22號墳 實測圖



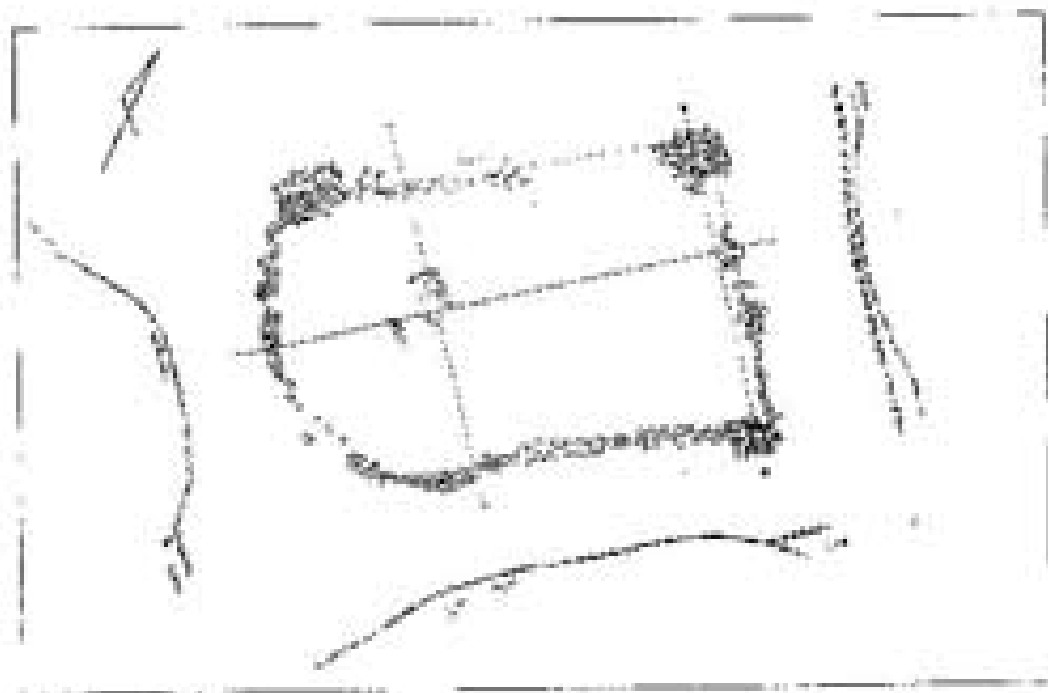
A1号 青島洞 1号墳 實測圖(松本浩雄)

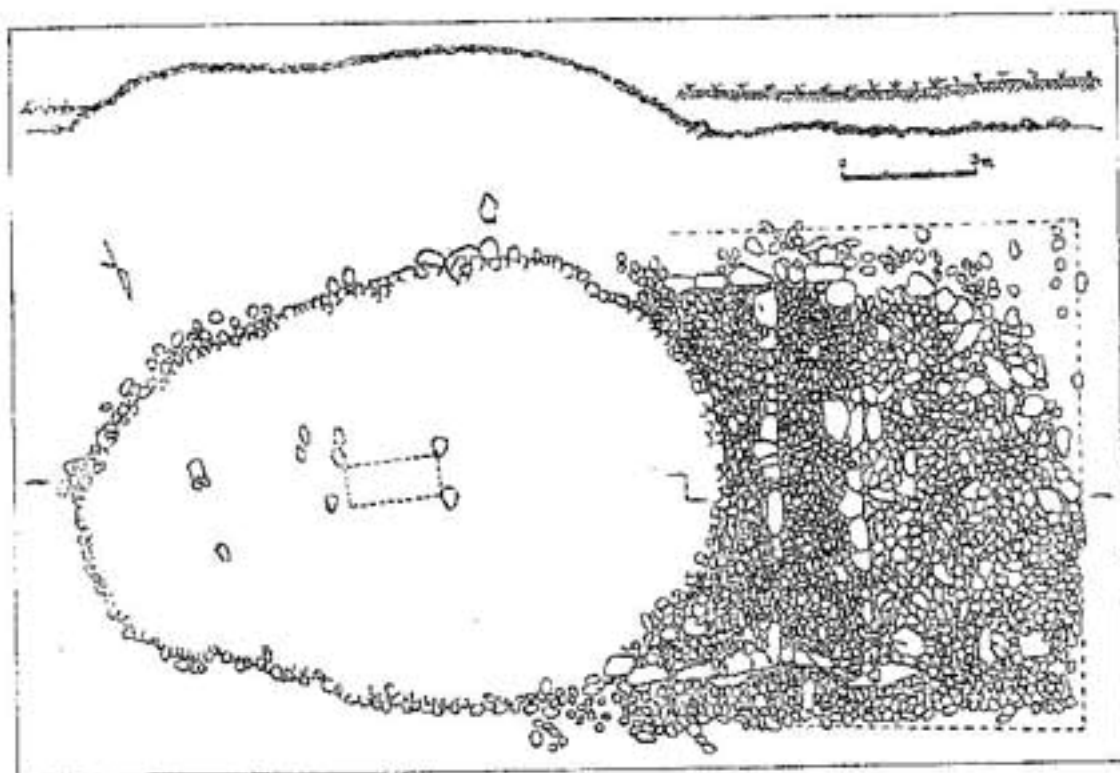


(姜仁求, 1984「韓國における前方後円墳」『韓國学論』4)

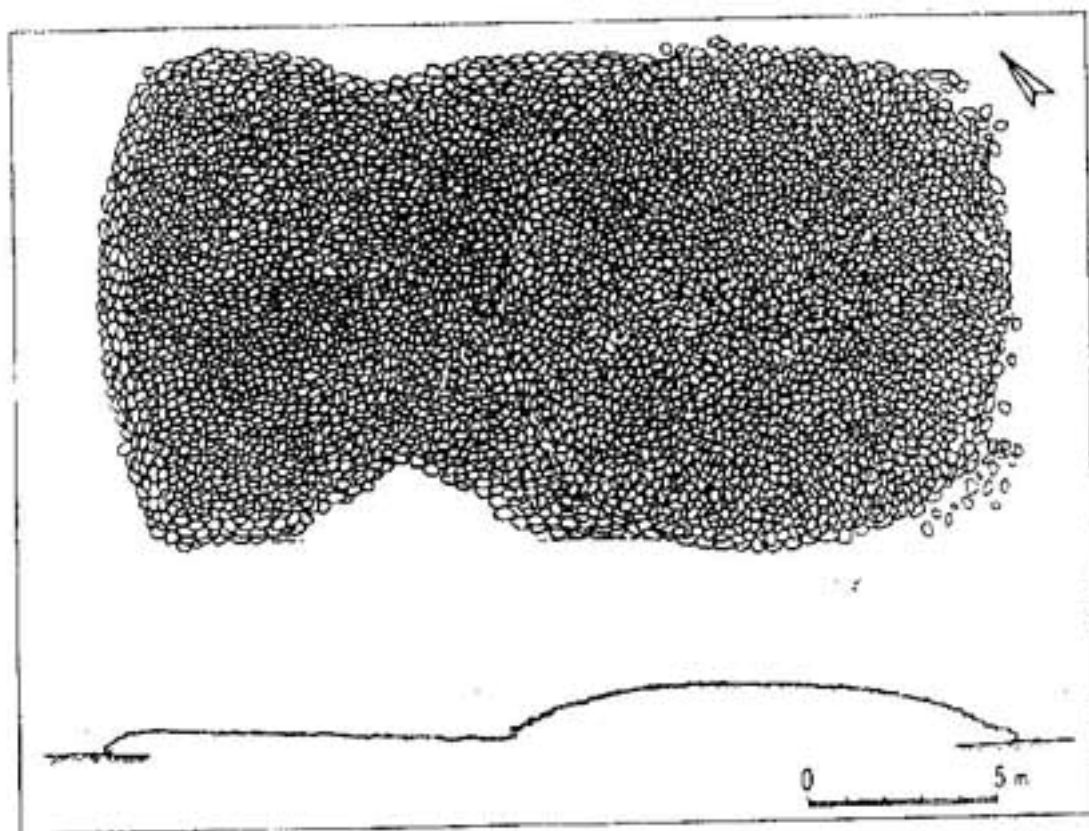


（金澤史，一九九二）前方便西喧嘩，喧嘩！高知縣內





雷坪里第4地区6号墳



松蔭里第1地区106号墳



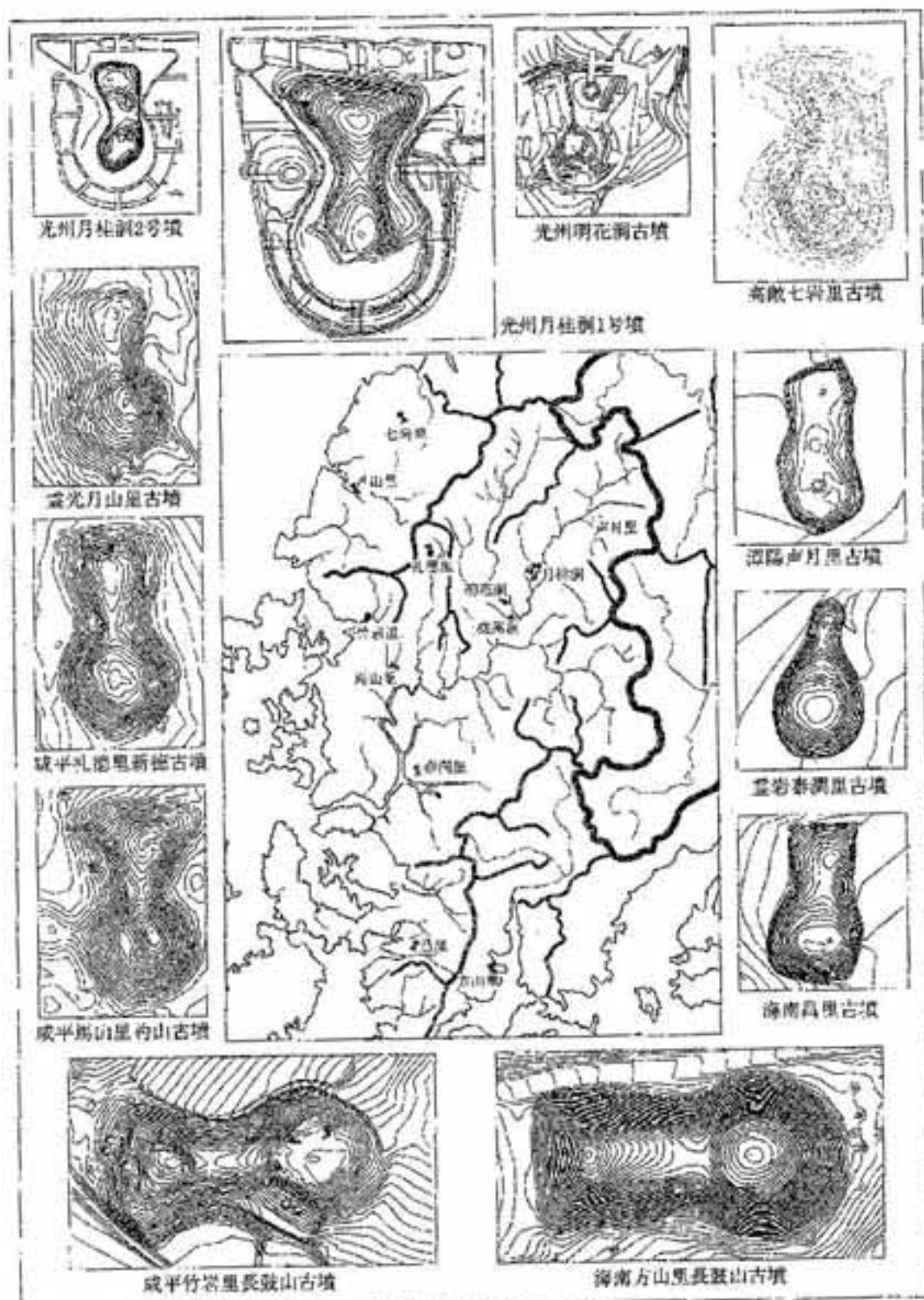
相模川流域における前方後円墳の分布

1 竹幕新橋前遺跡 2 堂元ウエルゲ古墳 3 永坪里古墳 4 成平長敷山古墳 5 新徳2号墳 6 新徳1号墳 7 月形山古墳  
8 明花前古墳 9 史基前古墳 10 河月里古墳 11 社倉里古墳 12 大安里9号墳 13 石桑里古墳 14 臥平里古墳 15 松山古墳  
16 万樹里古墳 17 テラポン古墳 18 藤原里古墳 19 新野古墳 20 龍岩1号墳 21 富吉里古墳 22 道山古墳 23 海南長敷山古墳  
24 大川里遺跡 25 道基里古墳 26 瀬田里遺跡 27 月山里遺跡

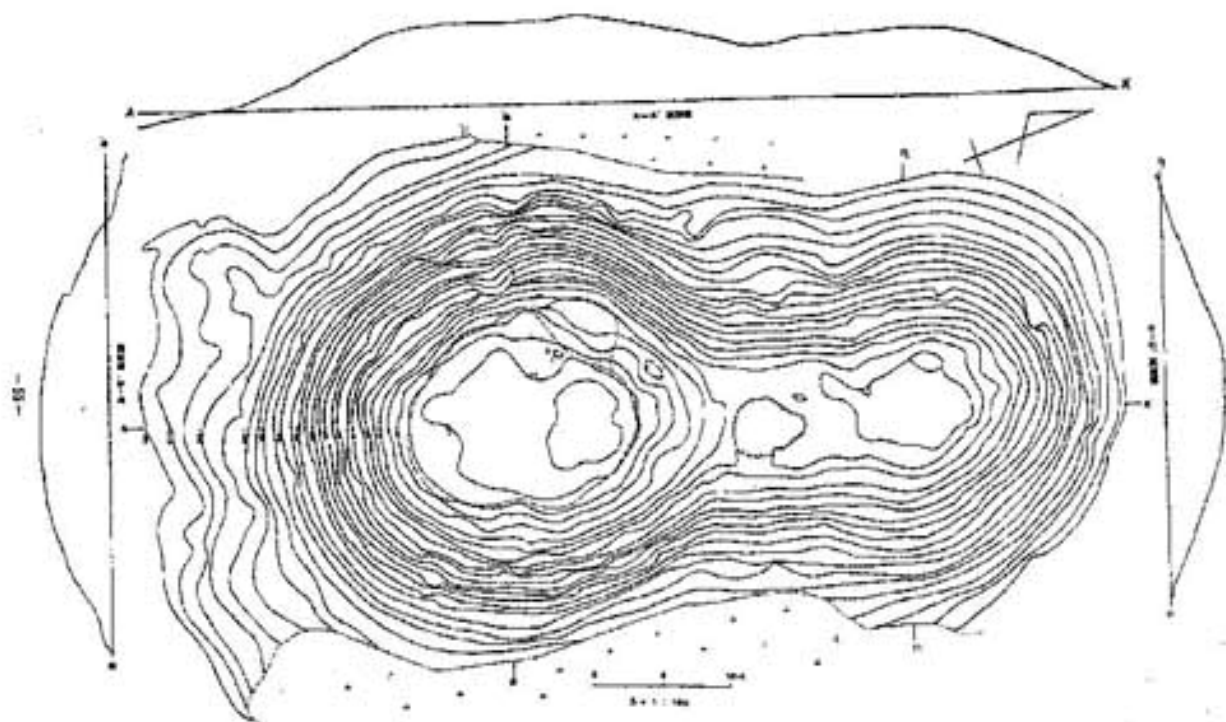
測量された前方後円墳 (成格俊 1993・林永寿 1993による, 単位m)

| 古墳名             | 計測値<br>全長 | 後円部           |             | 前方部  |      | くづれ部 |              | 前方部<br>斜面長 | 主軸方向    |
|-----------------|-----------|---------------|-------------|------|------|------|--------------|------------|---------|
|                 |           | 径             | 高           | 径    | 高    | 幅    | 高            |            |         |
| 海 南 長 敷 山 古 墳   | 27.0      | 44.0          | 10.0        | 38.0 | 9.0  | 31.0 | 6.25         | 14.0       | 方北 円南   |
| 成 平 長 敷 山 古 墳   | 70.0      | 36.0~<br>39.0 | 3.5~<br>8.0 | 37.0 | 7.0  | 24.0 | 4.25~<br>5.0 | 12.0       | 方南西 円北東 |
| 成 平 新 徳 古 墳     | 51.0      | 30.0          | 5.0         | 25.0 | 4.0  | 19.0 | 3.25         | 8.0        | 方北 円南   |
| 海 南 藤 原 里 古 墳   | 40.5      | 23.0          | 5.0         | 17.0 | 3.5  | 15.0 | 3.0          | 5.0        | 方南西 円北東 |
| 堂 岩 テ ラ ポ ン 古 墳 | 35.0      | 20.0~<br>23.5 | 5.0         | 7.5  | 2.25 | 9.0  | 2.25         | 3.0        | 方南 円北   |
| 堂 岩 ウ エ ル ゲ 古 墳 | 41.2      | 22.0~<br>22.5 | 6.0         | 15.5 | 2.5  | 11.0 | 2.0          |            | 方北西 円南東 |



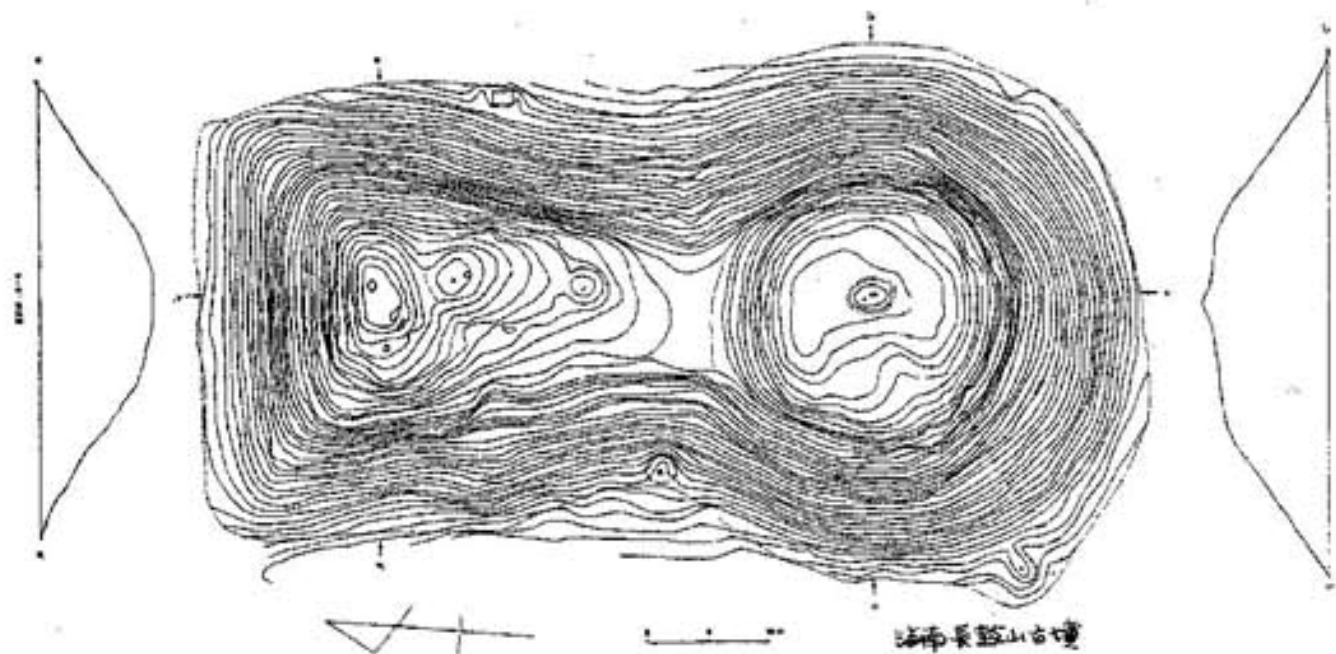


榮山江流域の長鼓墳分布圖



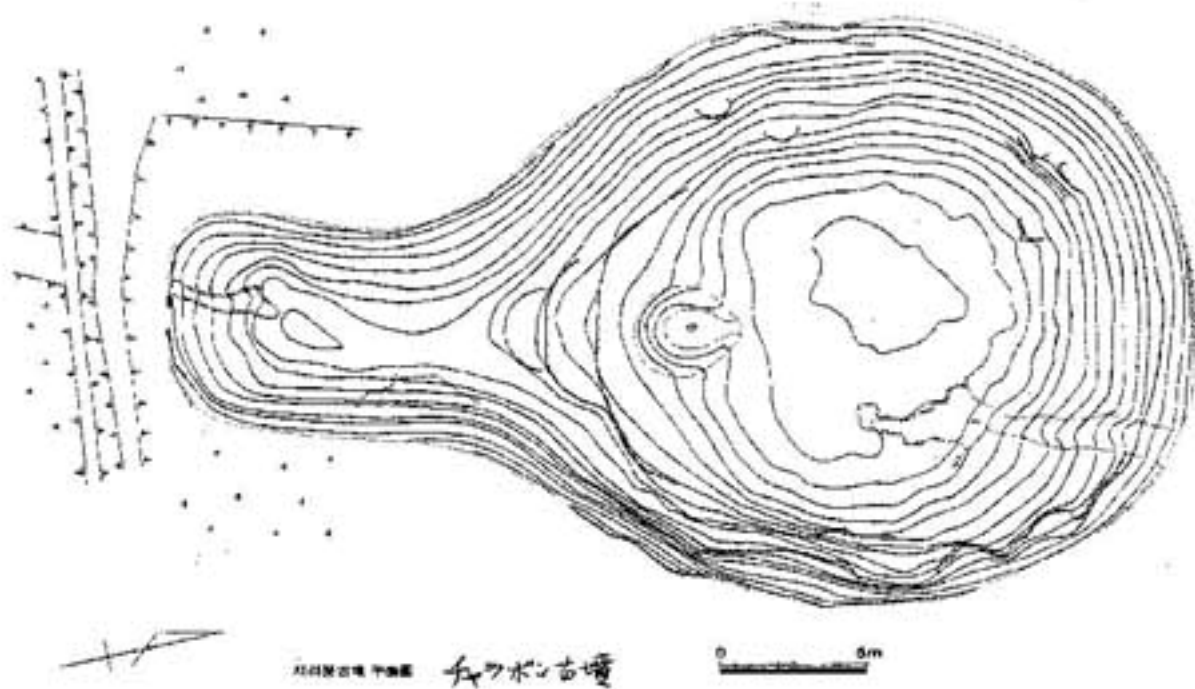
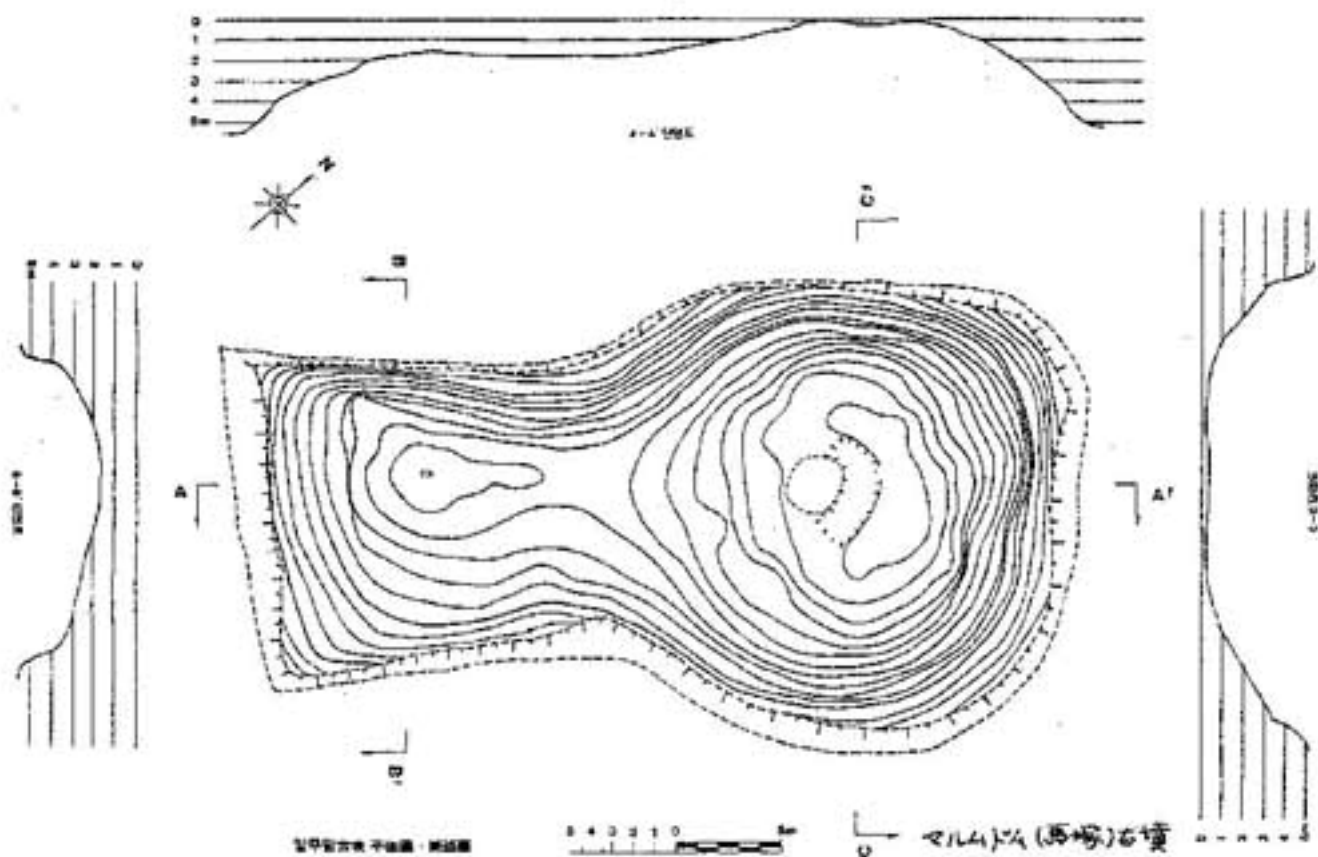
长鼓山古坟(北麓洞1号坟) 测量图(断面图)

长鼓山古坟(北麓洞1号坟)

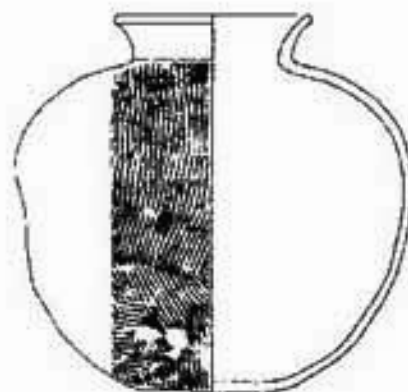
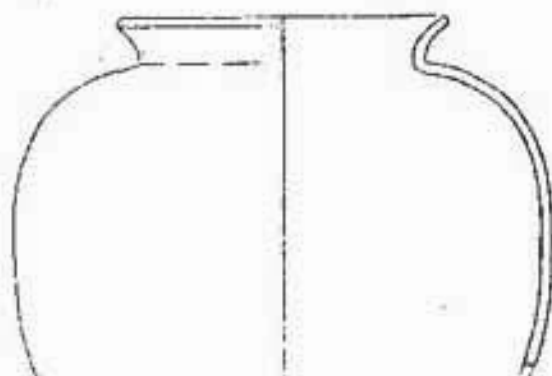
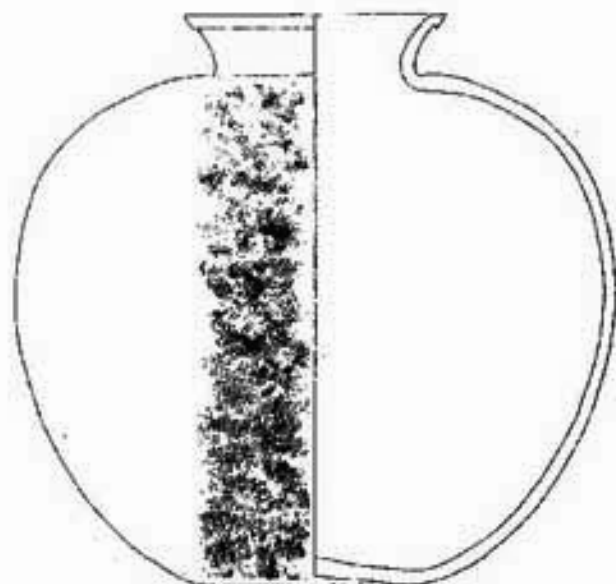
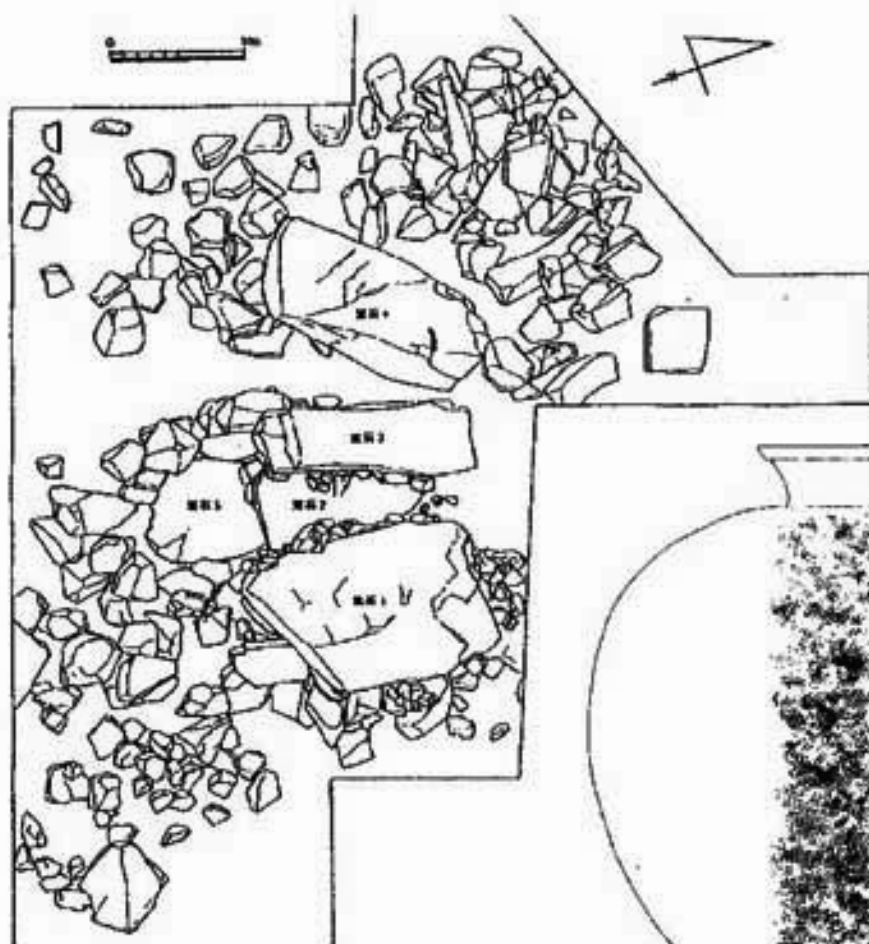


海南长鼓山古坟

(姜仁求, 1987 年 转引自 前方阵内墳—长鼓山外 长鼓山・測量調査報告書)  
(转引自 精神文化研究所 測量調査報告書 87-1)



(蓋仁求, 1992 『자라봉古墳—1981 말부도古墳』, 韓國精神文化研究院 『調査研究報告』 92-3)

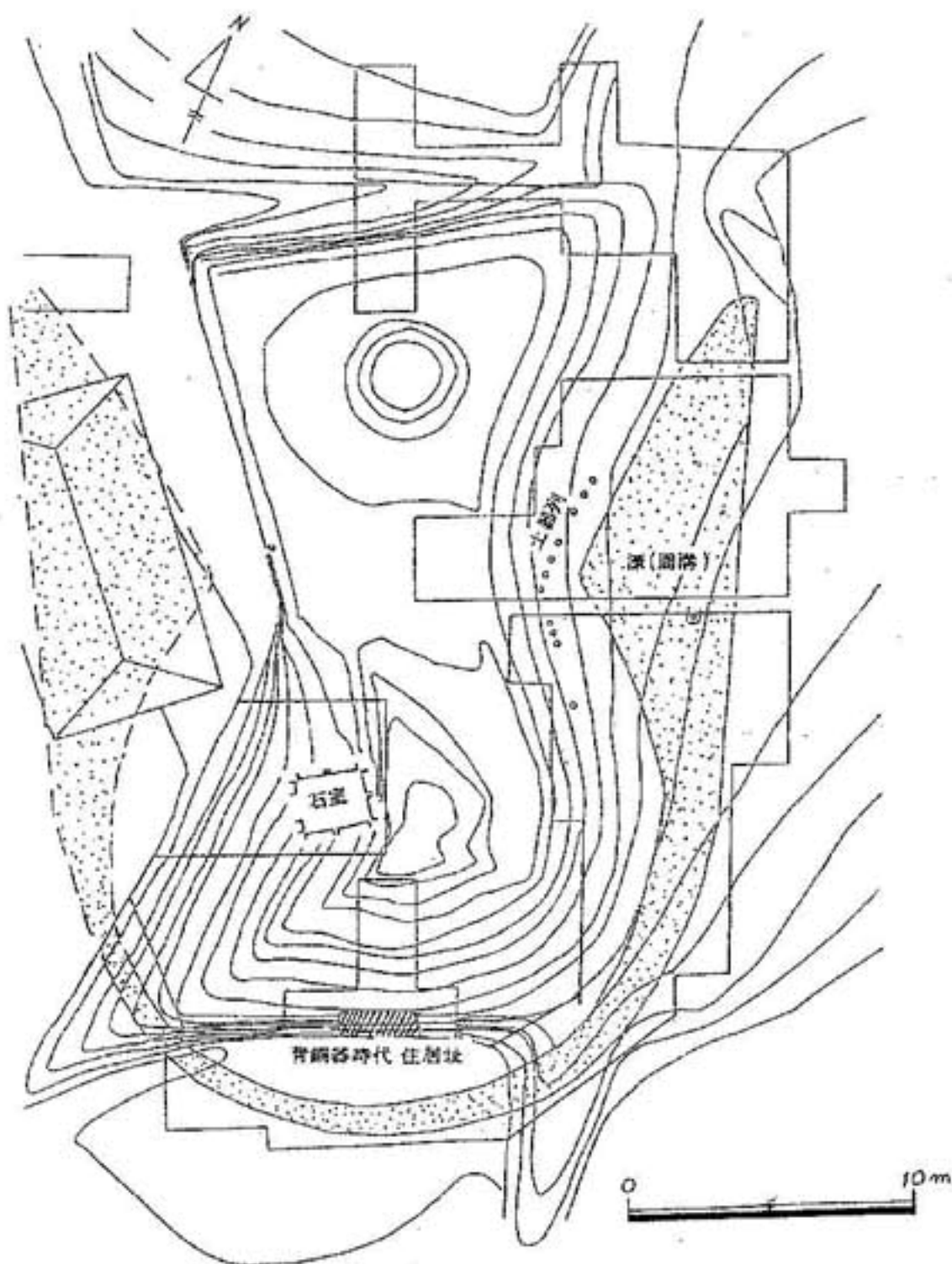


チラボン古墳



( 昭和 28, 1992 『チラボン古墳— 44 号古墳 』  
 韓国文化財研究所 『 調査研究報告 』 92-3 )

三國時代(百濟) (金羅南道) 光州石城市光山区 明花洞・月桂洞

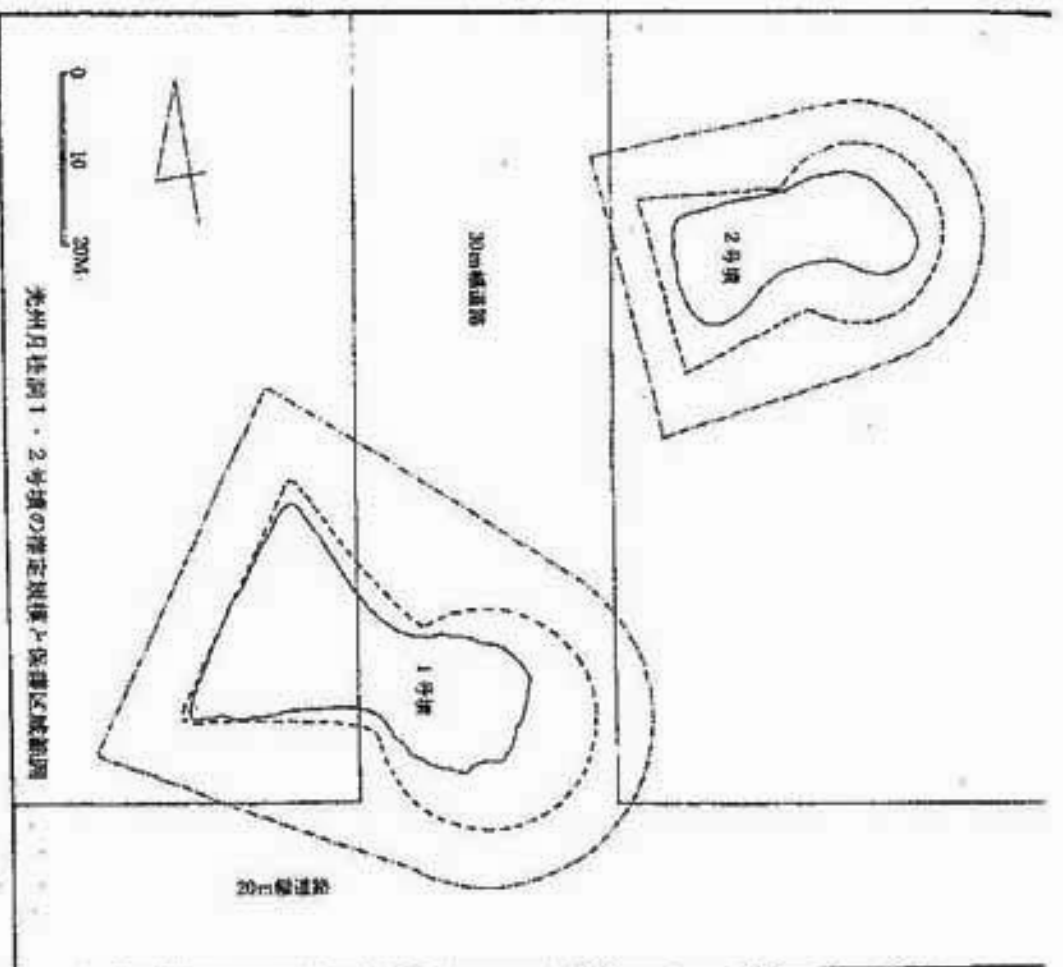


光州 明花洞 古墳 調査區劃 地形圖

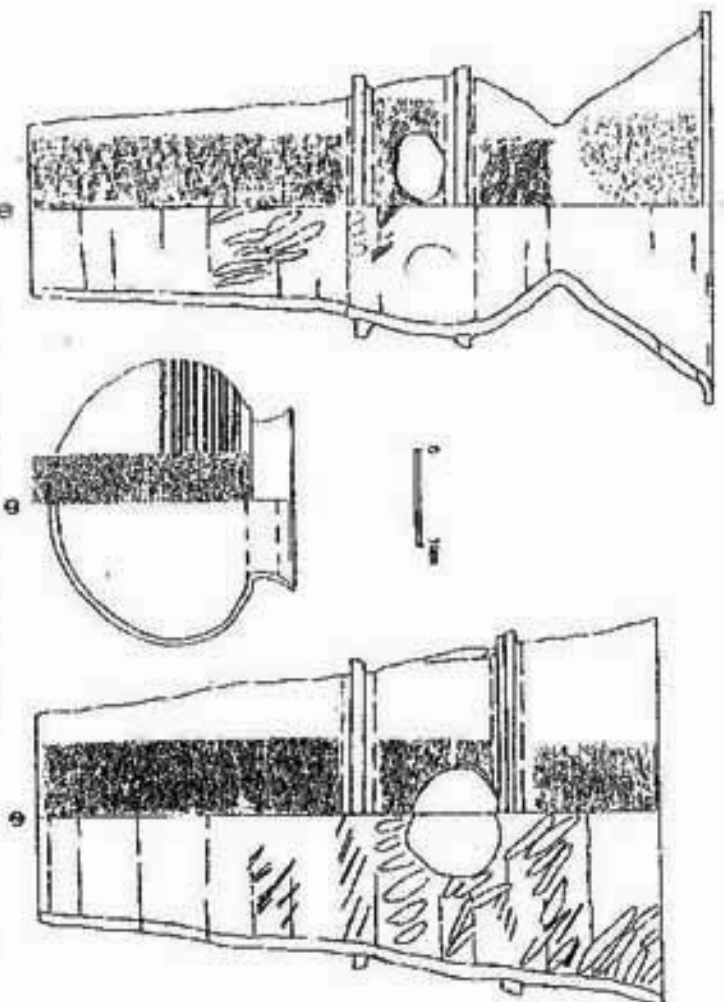
(國立光州博物館, 1994 年 光州 明花洞 古墳 發掘調査資料 2)



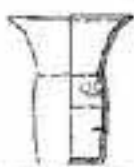
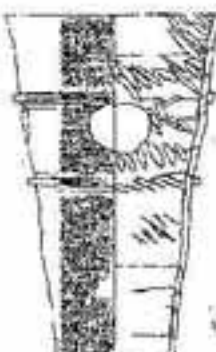
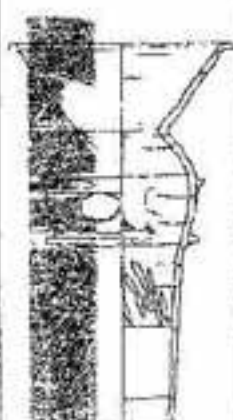
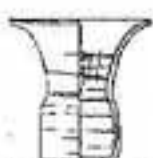
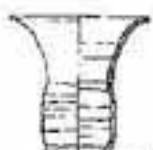
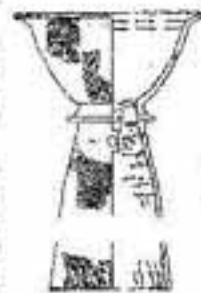
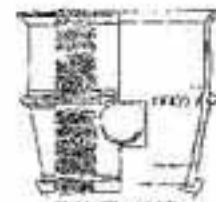
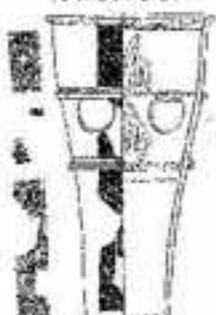
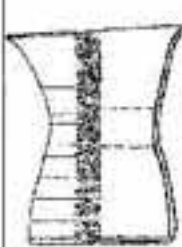
(林永珍(福井博文記)「一九九五」北州月桂洞、長趾墳の基、古文化遺産、第1集)



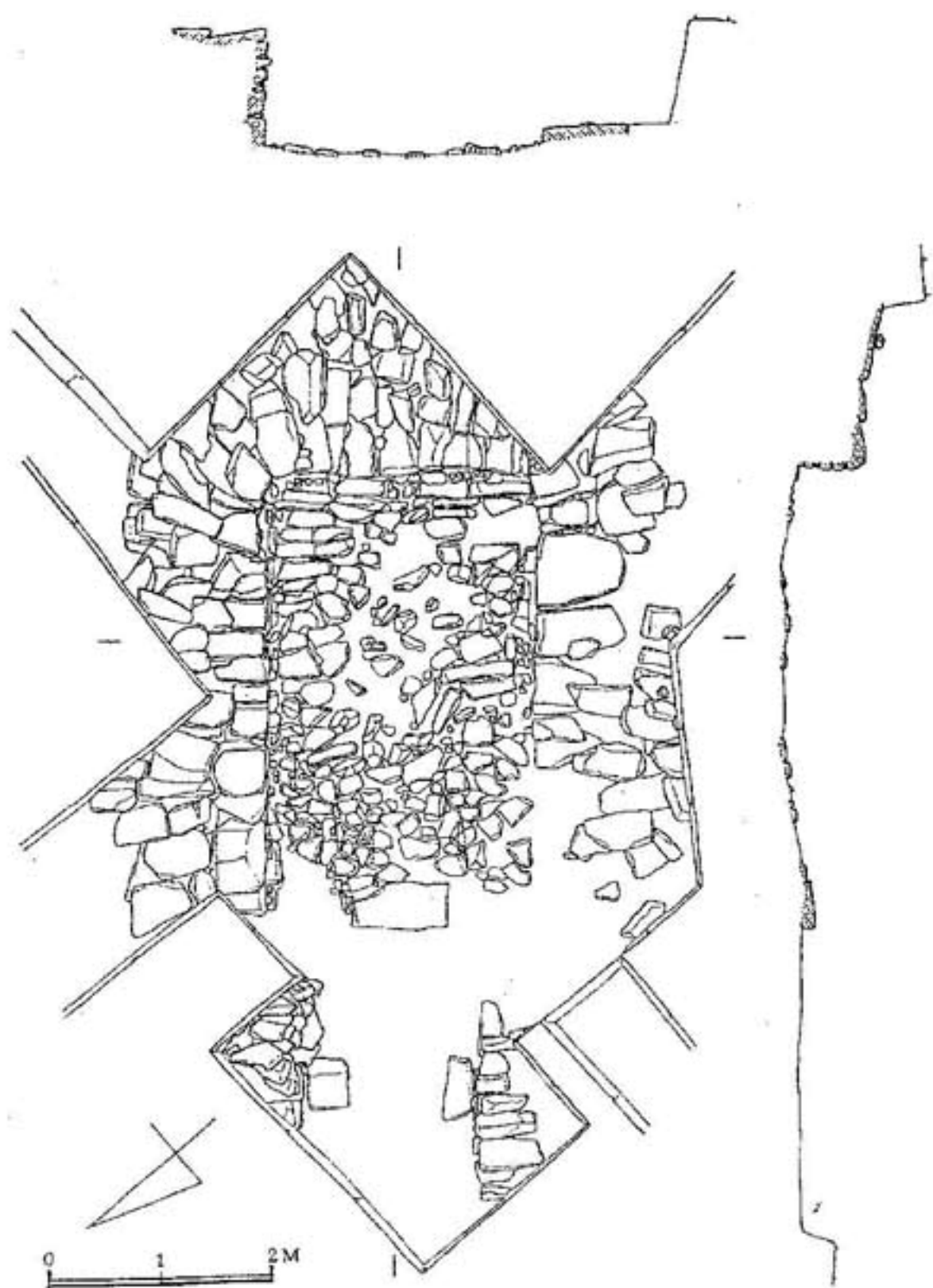
実 測：現在の遺在外郭線  
 点 線：復元墳正外郭線  
 点 線：復元墳正外郭線  
 (図面による推定線であって、念のため実測を基に推定されたもの。)



北州月桂洞 1号墳土器 (C)・(D)と復元墳正外郭線 (E)

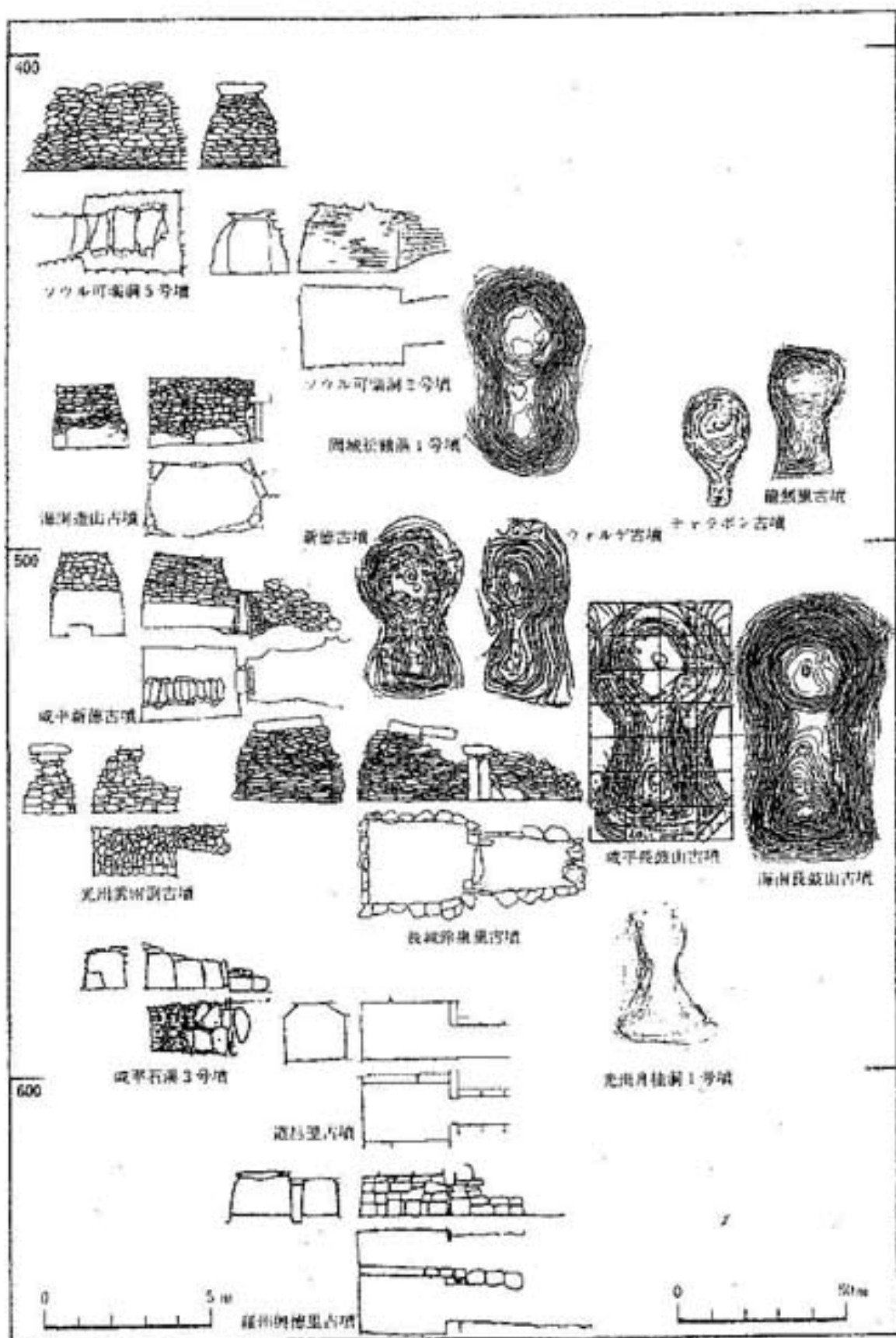
|     | 筒形                                                                                            |                                                                                               |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                | 壺形                                                                                                                                                                                                      |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | 筒A形                                                                                           |                                                                                               | 筒B形                                                                                                                                                                                               |                                                                                                |                                                                                                                                                                                                         |
|     | 円筒A形                                                                                          | 覆輪A形                                                                                          | 円筒B形                                                                                                                                                                                              | 蓋筒B形                                                                                           |                                                                                                                                                                                                         |
| 450 |                                                                                               |                                                                                               |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                | <br>伏岩里2号墳                                                                                                           |
| 450 | <br>新村里9号墳   | <br>新村里9号墳   | <br>月桂洞1号墳                                                                                                      | <br>月桂洞1号墳  | <br>国立秋田博物館<br><br><br>培材大学校博物館 |
| 500 | <br>徳山黒9号墳 | <br>徳山黒9号墳 | <br>月桂洞2号墳<br><br><br>月花洞古墳 | <br>月桂洞2号墳 | <br>咸平中良古墳                                                                                                         |
| 550 |                                                                                               |                                                                                               |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                |                                                                                                                                                                                                         |

墳周土器の変遷図（林永珍2002）



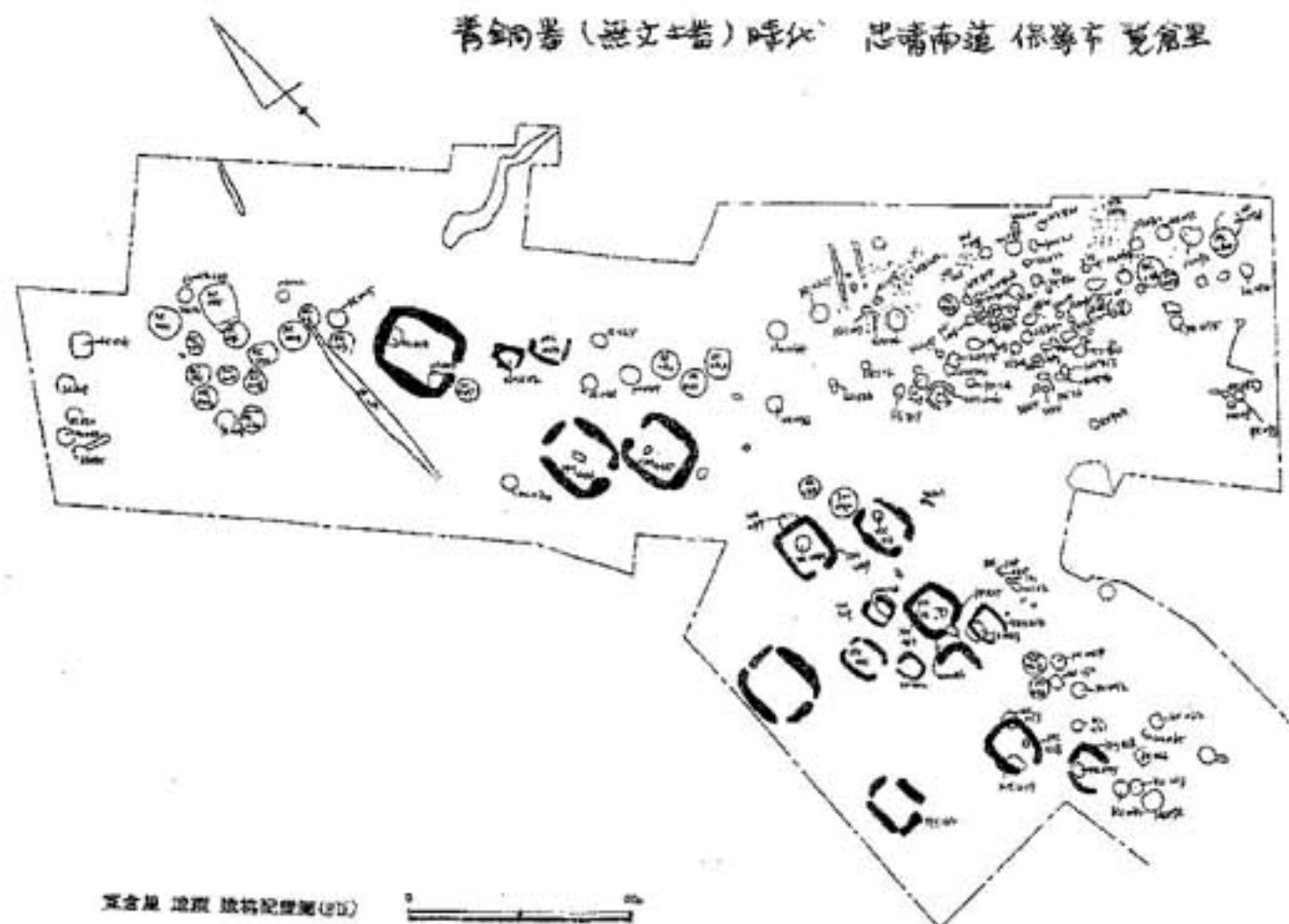
光州月桂洞2号墳石室平面図

( 杉永珍, 1994「光州 月桂洞の 長釘壙之墓」『韓國考古學報』31 )



栄山江流域における横穴式石室と前方後円墳

( 栗 本 朝 , 1995 「 栄山江流域と墓誌 」 考古研究所40周年記念論集 『 展望考古学 』 )



寬倉里 遺跡 跡地配置圖 (2D)





# 益山(北)でも方形周溝墓

## 保寧の41基に次ぐ発掘

周溝墓四基

三国時代に築造されたと推定される周溝墓に大別される。

全羅北道益山市北東部の「ンドゥンドン」一帯の宅地は方形(三基、一基は形骸が不確か)と円形(一基)の住居跡二十余基と周溝墓で、幅七・九〇から一〇・七〇、長さ七・九〇から一二・一〇までの大型で、周溝の溝の幅は一・四〇から三基まで、最も大きい方形周溝墓の埋葬部からは鉄剣と陶器が出土した。同研究所によると、遺跡の立地は大部分、丘陵の頂上部に位置し、主として青銅器時代の住居跡と原部からは鉄剣と陶器が出土した。同研究所によると、遺跡の立地は大部分、丘陵の頂上部に位置し、主として青銅器時代の住居跡と原部からは鉄剣と陶器が出土した。



## 幅10尺、長さ12尺の大型

### 馬韓時代(三国)の墓制と推定

4 基

に付けられていた。

この方形周溝墓は昨年、

益山市永登洞の低丘陵地で出土した大型周溝墓。

方形(上)と円形(下)の計四基が発掘された。

(先月十六日、日光大学・馬韓百濟研究所発表)

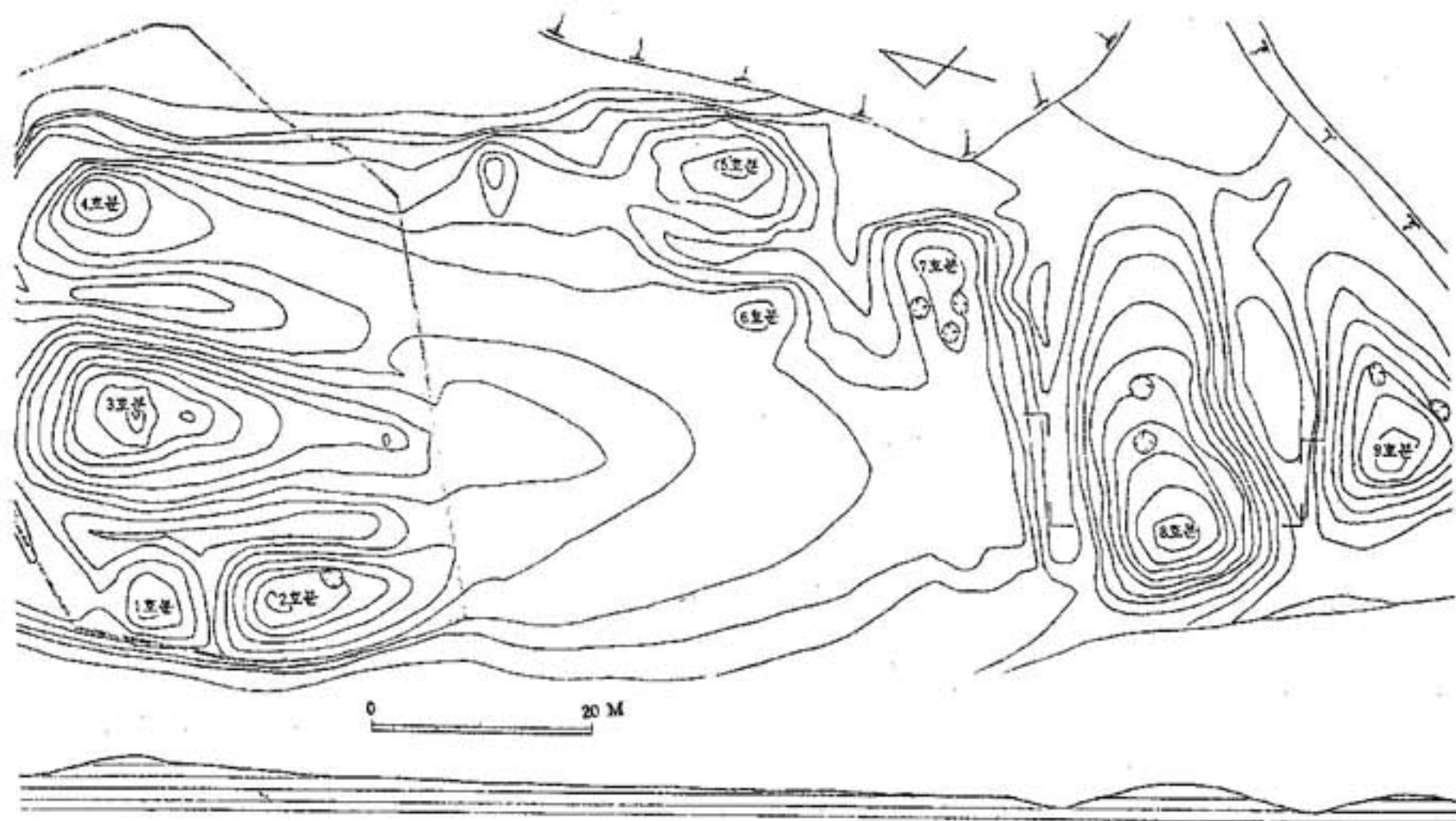
忠清南道保寧市寛食里で発掘された、紀元前二世紀ごろのものと見られる四十一基に続く発掘で、墓内から副葬品が出土したのは今回が初めて。

方形周溝墓は日本の弥生期(紀元前三世紀―紀元三世紀)の代表的墓制とされ、近畿地方を中心に日本で二千基余りが出土しているが、韓国では寛食里遺跡で初めて出土した。前方後円墳の母胎となる墳墓形式とも言われ、前方後円墳への転化過程を明らかにする資料ではないかという点からも注目されている。

永登洞遺跡地に近い寛食洞の宅地造成現場でも青銅器時代の円形住居跡三基と遺物が出土しており、調査団はこの一帯が青銅器時代の遺跡である可能性が高いとしている。

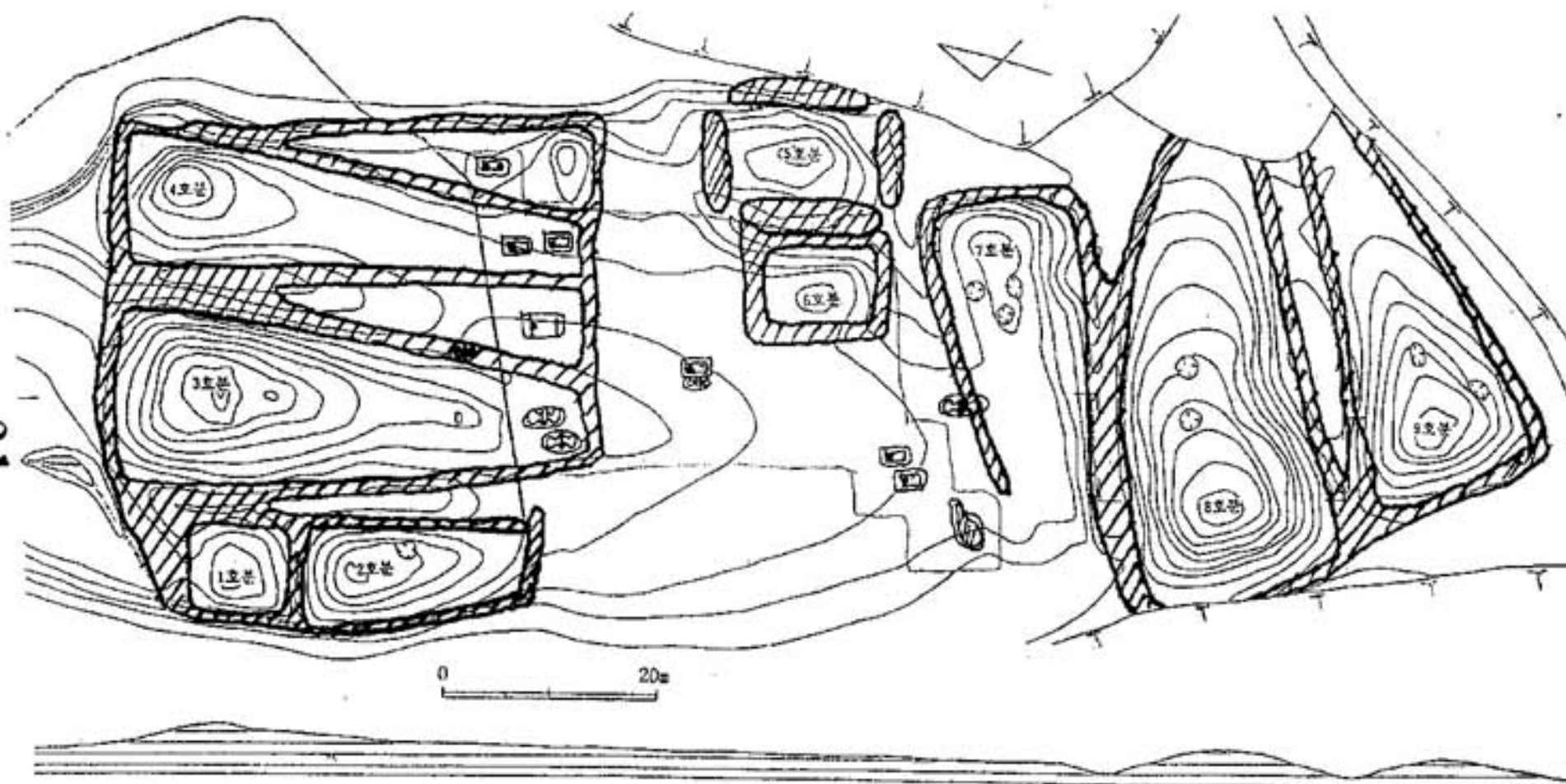
永登洞一帯の調査は開発前に実施した試掘で確認された遺跡を中心に、益山地域での青銅器文化と原三国時代研究の基礎資料を得るため行われた。

(1995年12月12日付『報日新』)



万家村古墳群

( 林永珍, 1994 「光州 月桂洞古墳群」 『韓國考古學報』 31 )



확인된 萬家村 古墳群 平面圖와 遺構 分布圖 (模式圖, 빗금 부분은 墳丘 주변의 周溝임)  
(등고선 간격 25cm)

- : 1995년發掘地域
- ⊗ : 埴輪墓
- ▢ : 土墳墓
- ⊙ : 土器甕址

(『咸平 礼德里 萬家村 古墳群 發掘結果 報告』資料, 金南大學校, 1995)